

府中市学校適正規模・適正配置検討協議会

第2回 協議資料

日時：令和4（2022）年11月16日（水）午後1時30分
場所：府中市教育センター2階 第2会議室

目次

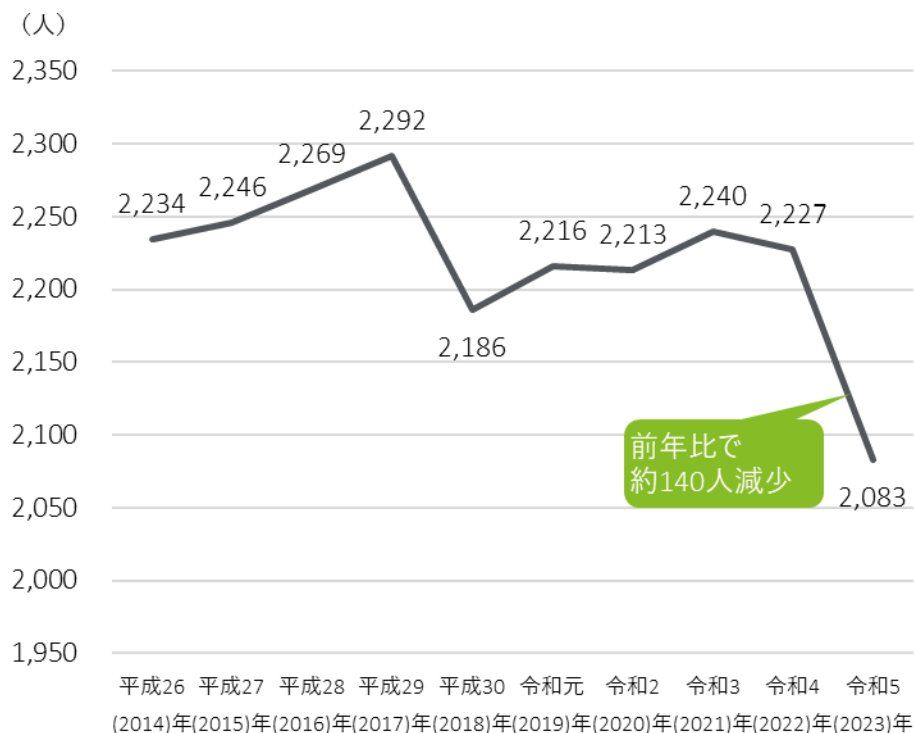
No.	項目	ページ
1	児童・生徒数・学級数推計	2
2	府中市立学校施設の築年数と一人当たりの運動場面積	14
3	本日の協議事項	18

1. 児童・生徒数・学級数の現状と将来推計

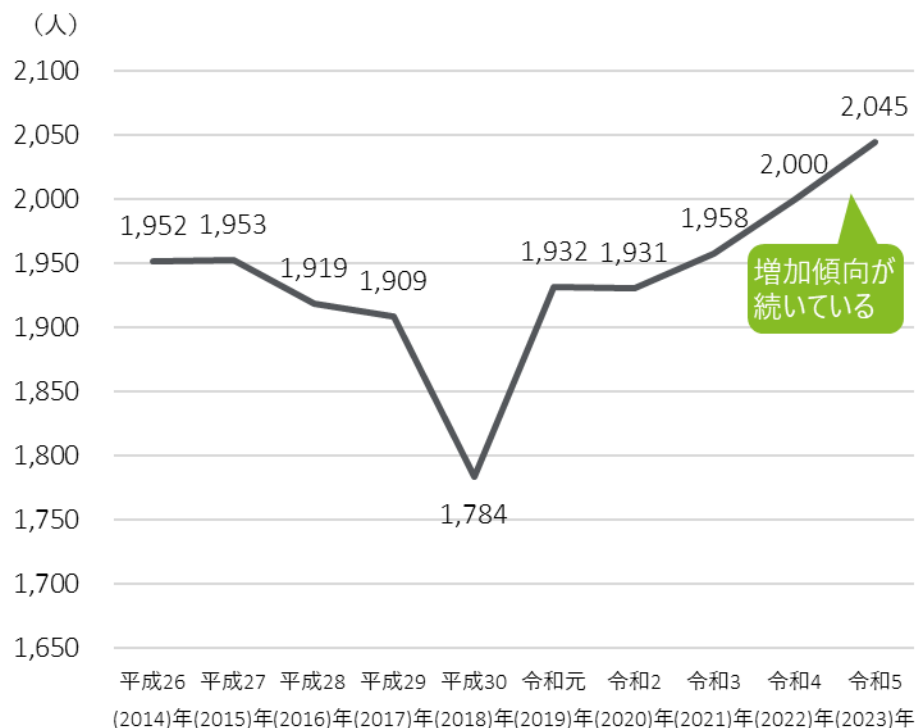
(1) 近年の児童・生徒数の傾向

入学児童・生徒数の推移

● 小学校



● 中学校



注：平成26～令和4は、各年4月1日（令和4は4月7日）時点の1年生の児童・生徒在籍者数。令和5は、入学予定者数。特別支援学級の児童・生徒を含む。

令和5年度の小学校の入学者数は前年比で140人ほど減少する予定です
中学校の入学者数は増加傾向で、令和5年度は前年度に続き2,000人を超える予定です

(1) 近年の児童・生徒数の傾向



令和5年度入学予定の児童・生徒数

学校名	1年生の児童数（人）			1年生の学級数（学級）		
	令和4(2022)年	令和5(2023)年	増減(令和5-令和4)	令和4(2022)年	令和5(2023)年	増減(令和5-令和4)
一小	172	185	13	5	6	1
二小	170	199	29	5	6	1
三小	136	135	-1	4	4	0
四小	99	90	-9	3	3	0
五小	150	116	-34	5	4	-1
六小	130	100	-30	4	3	-1
七小	53	58	5	2	2	0
八小	109	97	-12	4	3	-1
九小	70	85	15	2	3	1
十小	110	115	5	4	4	0
武蔵台小	46	26	-20	2	1	-1
住吉小	70	59	-11	2	2	0
新町小	61	57	-4	2	2	0
本宿小	116	102	-14	4	3	-1
白糸台小	71	86	15	3	3	0
矢崎小	74	63	-11	3	2	-1
若松小	110	106	-4	4	4	0
小柳小	119	97	-22	4	3	-1
南白糸台小	88	82	-6	3	3	0
四谷小	136	98	-38	4	3	-1
南町小	63	62	-1	2	2	0
日新小	74	65	-9	3	2	-1
計	2,227	2,083	-144	74	68	-6

注：令和4（2022）年4月1日時点データ

大規模校である一小・二小を含む5つの小学校では入学児童数が増加する一方で、大半の小学校は入学児童数が減少し、特に武蔵台小学校は1学年で1学級となります
府中市全体では144人の減少と見込まれます

(1) 近年の児童・生徒数の傾向

令和5年度入学予定の児童・生徒数

学校名	1年生の生徒数 (人)			1年生の学級数 (学級)		
	令和4(2022年)	令和5(2023年)	増減(令和5-令和4)	令和4(2022年)	令和5(2023年)	増減(令和5-令和4)
一中	208	214	6	5	7	2
二中	223	211	-12	7	7	0
三中	181	233	52	5	7	2
四中	209	213	4	6	7	1
五中	161	145	-16	5	5	0
六中	209	204	-5	6	6	0
七中	90	86	-4	3	3	0
八中	266	245	-21	7	7	0
九中	134	152	18	4	5	1
十中	128	121	-7	4	4	0
浅間中	191	221	30	6	7	1
計	2,000	2,045	45	58	65	7

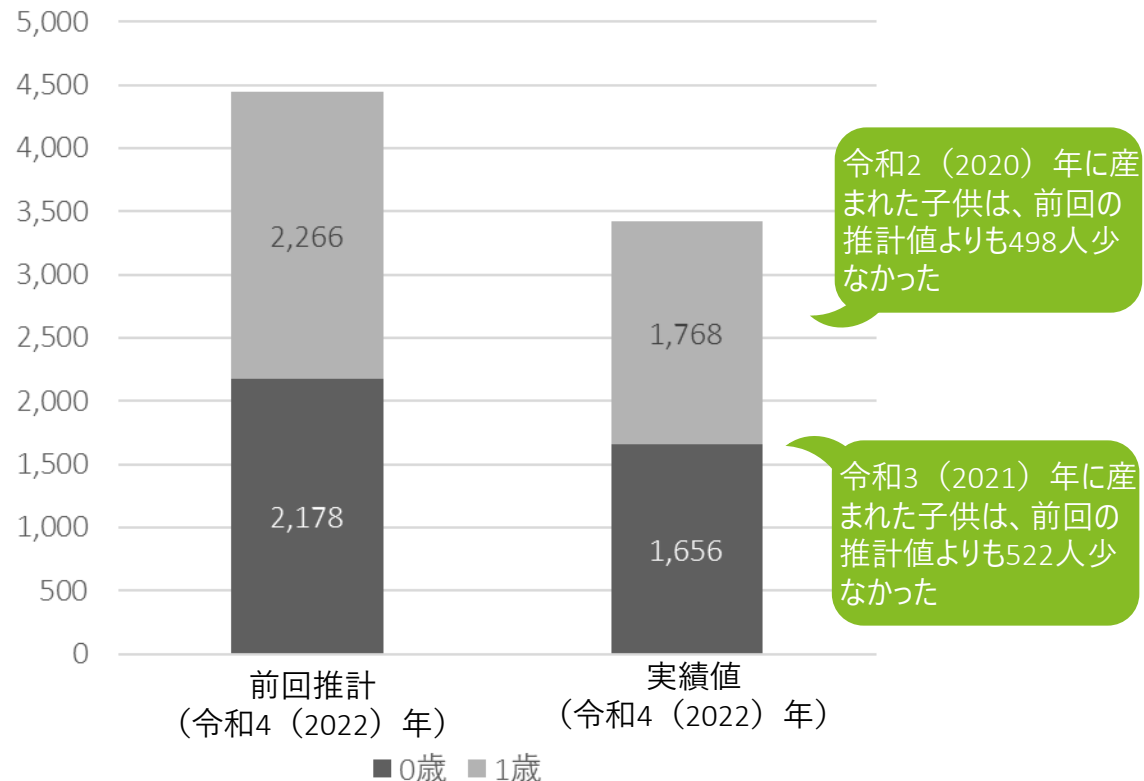
注：令和4（2022）年4月1日時点データ

令和5年度に中学校に入学する生徒数は、前年度比で増加する学校が5校、減少する学校が6校で、府中市全体では45人の増加と見込まれます

(2) 児童・生徒数・学級数推計

推計と実績の乖離について

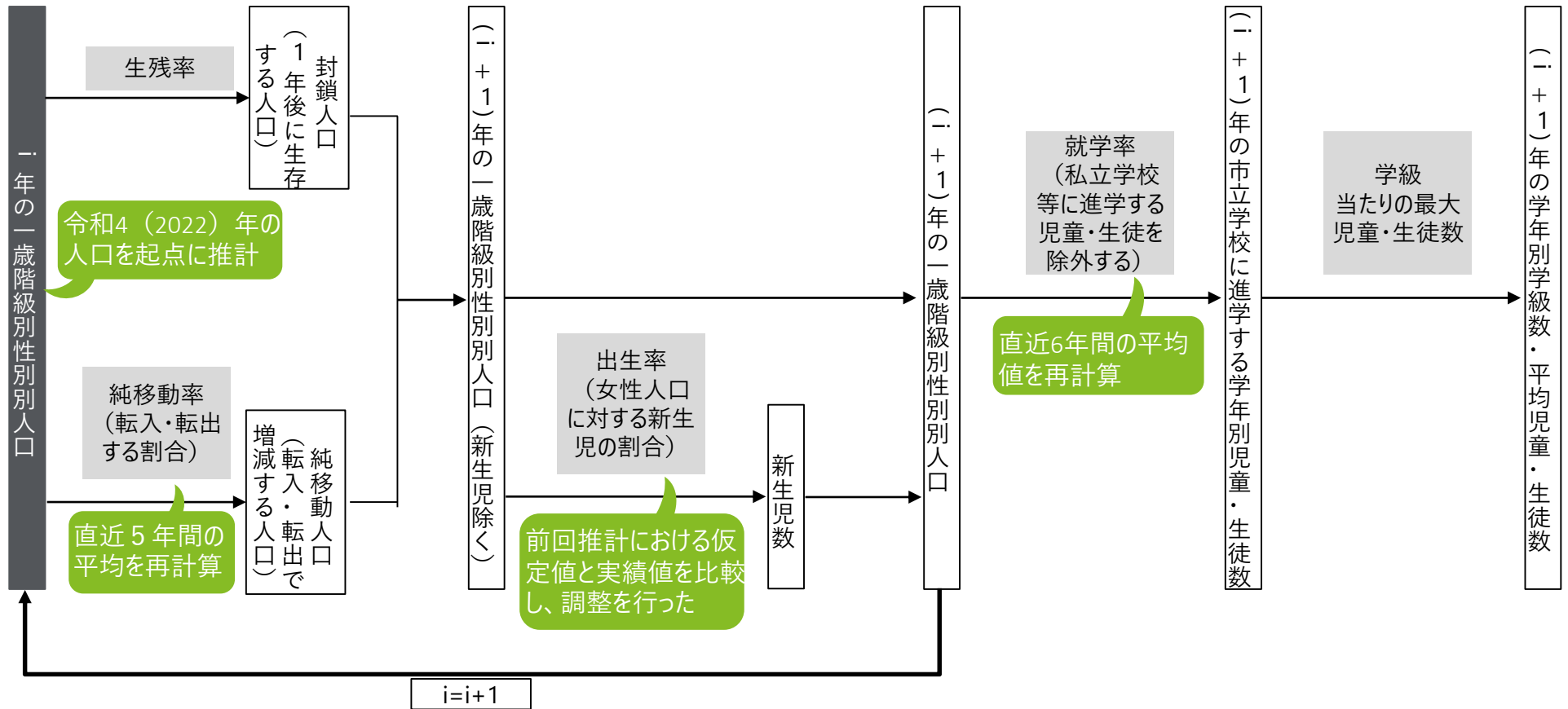
- 令和2（2020）年に推計した、今後産まれてくる子供の数と、実際に令和2（2020）年、令和3（2021）年に産まれた子供の数は、それぞれ約500人の乖離があります
- 各種パラメータを精査し、改めて推計を実施しました
- 令和4（2022）年の0歳・1歳人口の前回推計値と実績値の比較（4月1日時点での比較）



令和4（2022）年4月1日時点で0歳・1歳の子供は、前回推計した令和2（2020）年の後に産まれています。推計値と実績値の乖離が大きいため、最新の動向を踏まえて推計を実施しました。

(2) 児童・生徒数・学級数推計

児童・生徒数・学級数推計の手順



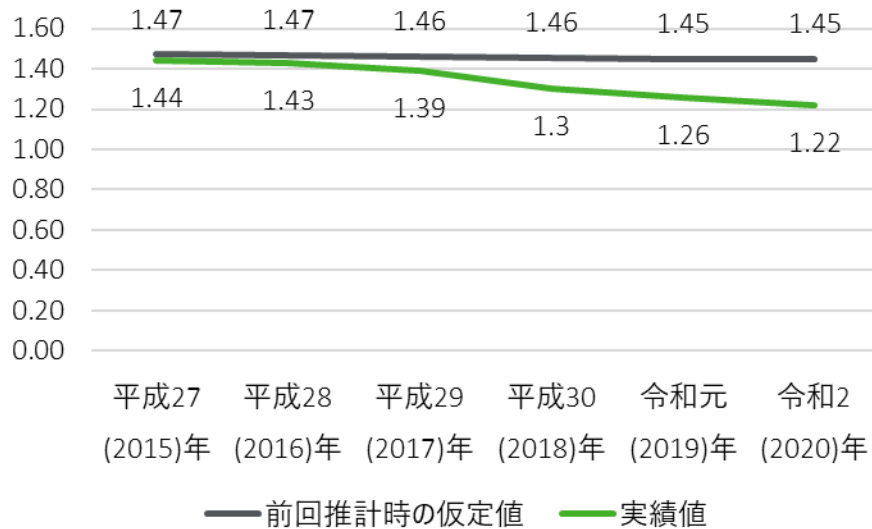
推計手順は前回と同様ですが、純移動率・出生率・就学率は、最新の実績に合わせて数値を更新しました

(2) 児童・生徒数・学級数推計

出生率の乖離

- 前回の児童・生徒数推計では、合計特殊出生率を約1.44~1.46と仮定して推計していましたが、実際の府中市の合計特殊出生率は令和2(2020)年で1.22となるなど乖離があります
- 出生率の仮定値と実績値の乖離は平成29(2017)年頃から拡大しています

出生率の乖離（仮定値と実績値）

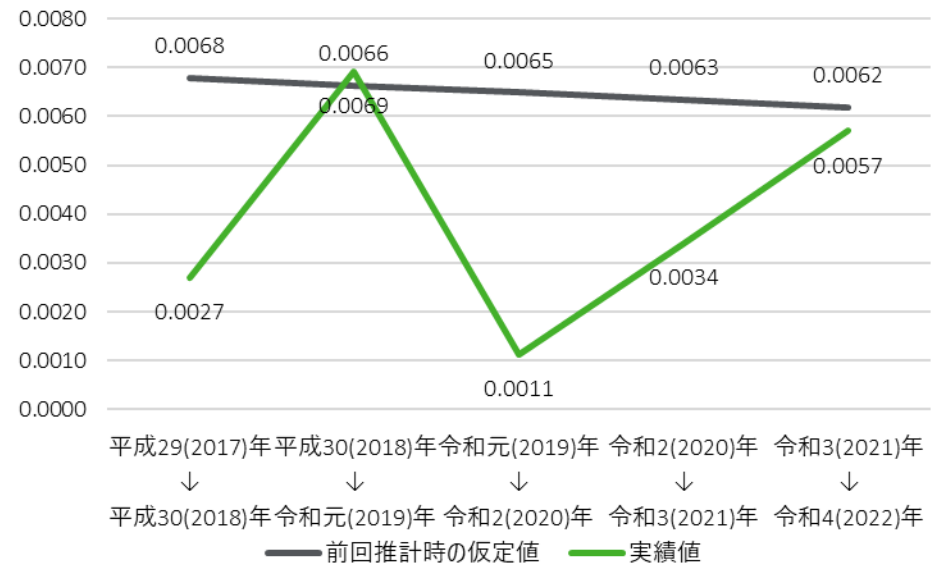


出典：（実績値）東京都福祉保健局、（仮定値）前回推計データ

純移動率の乖離

- 前回の児童・生徒数推計では、純移動率（社会移動率）は、令和2(2020)年で約0.006、その後は徐々に小さくなり令和17(2035)年頃に約0.0045で収束すると仮定して推計していましたが、実際の府中市の純移動率は増減を繰り返しており、乖離があります

純移動率の乖離（仮定値と実績値）



出典：（実績値）総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」、（仮定値）前回推計データ

実際の出生率は前回推計時の仮定値を大きく下回っているため、調整を行いました
純移動率は年によってばらつきがありますが、仮定値を下回る年が多くなっています

(2) 児童・生徒数・学級数推計

出生率の調整

考え方	令和5（2023）年以降の出生率は、令和2（2020）年の出生率（コロナ前の出生率）に戻ると仮定する
基準値	令和2（2020）年の府中市の合計特殊出生率
調整方法	令和3（2021）年以降の合計特殊出生率は、前回推計における合計特殊出生率の仮定値と同じ割合で推移すると仮定して調整する

● 実際の計算

	令和2（2020）	令和3（2021）	令和4（2022）
前回推計の仮定値	1.45=A	1.44=B	1.44=C
今回推計の仮定値	1.22 （実績値）	$1.22 \times A/B$ =1.217=D	$D \times B/C = 1.215$

純移動率の調整

考え方	純移動率は毎年約3%の減少率で減少し、令和17（2035）年以降は一定（前回推計と同様の考え方）
基準値	直近5年間の社会移動率の平均
調整方法	直近5年間の平均値を基準に、前回推計と同様の減少率で推移すると仮定して調整する

● 実際の計算

	2022→2023	2023→2024	2023→2024
前回推計の仮定値	0.00605=A	0.00591=B	0.00578=C
今回推計の仮定値	0.00397 （直近5年間の平均）	$0.0397 \times A/B$ =0.00388=D	$D \times B/C$ =0.00379

出生率は令和2（2020）年の府中市出生率を基準に調整しました
純移動率は直近5年間の平均値を基準に調整しました

(3) 推計結果

6年後の児童数・学級数

学校名	児童数（人）			学級数（学級）		
	令和4(2022)年 ①	令和10(2028)年 ②	今後6年 ② - ①	令和4(2022)年 ④	令和10(2028)年 ⑤	今後6年 ⑤ - ④
一小	1,014	946	-68	30	30	0
二小	1,119	990	-129	32	31	-1
三小	774	720	-54	23	23	0
四小	500	503	3	15	18	3
五小	802	707	-95	24	24	0
六小	758	493	-265	23	17	-6
七小	364	305	-59	12	12	0
八小	715	557	-158	22	18	-4
九小	441	421	-20	14	14	0
十小	699	576	-123	21	19	-2
武蔵台小	260	189	-71	10	9	-1
住吉小	461	268	-193	14	11	-3
新町小	359	264	-95	13	10	-3
本宿小	708	570	-138	22	20	-2
白糸台小	554	390	-164	19	14	-5
矢崎小	418	342	-76	14	12	-2
若松小	646	561	-85	20	20	0
小柳小	638	547	-91	19	18	-1
南白糸台小	637	466	-171	19	18	-1
四谷小	698	619	-79	22	20	-2
南町小	445	340	-105	13	13	0
日新小	495	286	-209	18	11	-7
計	13,505	11,059	-2,446	419	382	-37

注：令和4(2022)年は5月1日時点のデータ。特別支援学級の児童数を含む。

約2,400人減少

37学級減少

小学校の児童数は今後6年間で約2,400人減少し、学級数は37学級減少すると推計されます

(3) 推計結果

6年後の生徒数・学級数

学校名	生徒数 (人)			学級数 (学級)		
	令和4(2022)年 ①	令和10(2028)年 ②	今後6年 ② - ①	令和4(2022)年 ④	令和10(2028)年 ⑤	今後6年 ⑤ - ④
一中	622	637	15	15	18	3
二中	670	662	-8	19	18	-1
三中	615	623	8	17	17	0
四中	632	686	54	17	18	1
五中	447	445	-2	13	12	-1
六中	628	592	-36	18	16	-2
七中	231	205	-26	7	6	-1
八中	755	665	-90	21	18	-3
九中	433	443	10	12	12	0
十中	346	353	7	10	10	0
浅間中	597	627	30	17	18	1
計	5,976	5,937	-39	166	163	-3

注：令和4(2022)年は5月1日時点のデータ。特別支援学級の生徒数を含む。

約40人減少

3学級減少

中学校の生徒数は、今後6年間で約40人減少し、学級数は3学級減少すると推計されます

(4) 前回推計との比較

推計結果の比較

大規模校：25学級以上

小規模校：11学級以下

学校名	令和4（2022）年		令和10（2028）年	
	実績値		前回推計	今回推計
一小	1,014		1,119	946
二小	1,119		1,103	990
三小	774		870	720
四小	500		595	503
五小	802		729	707
六小	758		486	493
七小	364		297	305
八小	715		630	557
九小	441		410	421
十小	699		612	576
武蔵台小	260		263	189
住吉小	461		337	268
新町小	359		297	264
本宿小	708		613	570
白糸台小	554		452	390
矢崎小	418		340	342
若松小	646		664	561
小柳小	638		517	547
南白糸台小	637		578	466
四谷小	698		590	619
南町小	445		347	340
日新小	495		309	286
計	13,505		12,157	11,059

注：令和4(2022)年は5月1日時点のデータ。特別支援学級の児童数を含む。

前回推計と比較すると、大規模校の児童数は減少しますが依然として大規模校であり続け、小規模校の児童数は減少します

(4) 前回推計との比較

2020年実施の推計結果との比較

大規模校：25学級以上 小規模校：11学級以下

学校名	令和4（2022）年		令和10（2028）年	
	実績値	前回推計	今回推計	
一中	622	623	637	
二中	670	631	662	
三中	615	622	623	
四中	632	695	686	
五中	447	412	445	
六中	628	566	592	
七中	231	215	205	
八中	755	686	665	
九中	433	440	443	
十中	346	335	353	
浅間中	597	669	627	
計	5,976	5,894	5,937	

注：令和4(2022)年は5月1日時点のデータ。特別支援学級の生徒数を含む。

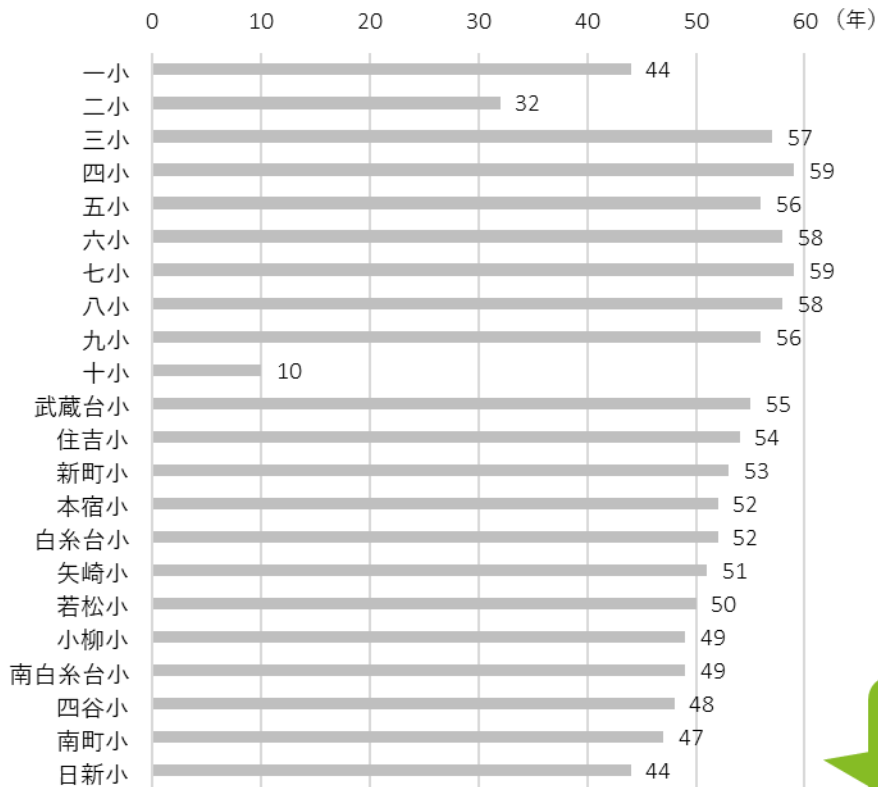
前回推計と比較すると、6年後の生徒数はわずかに増加すると推計されます

2. 府中市立学校施設の築年数と一人当たりの運動場面積

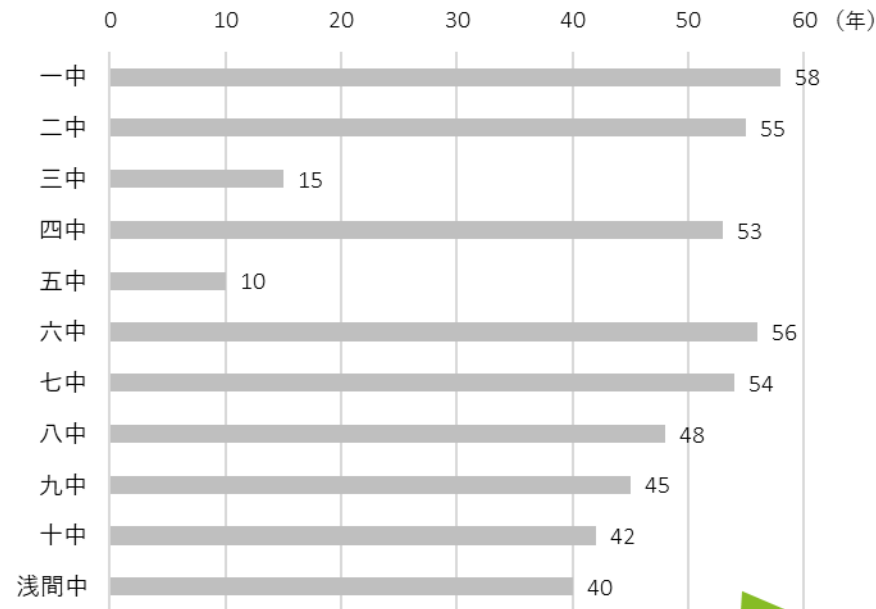
(1) 学校施設の現状

● 築年数の比較 (校舎)

● 小学校



● 中学校



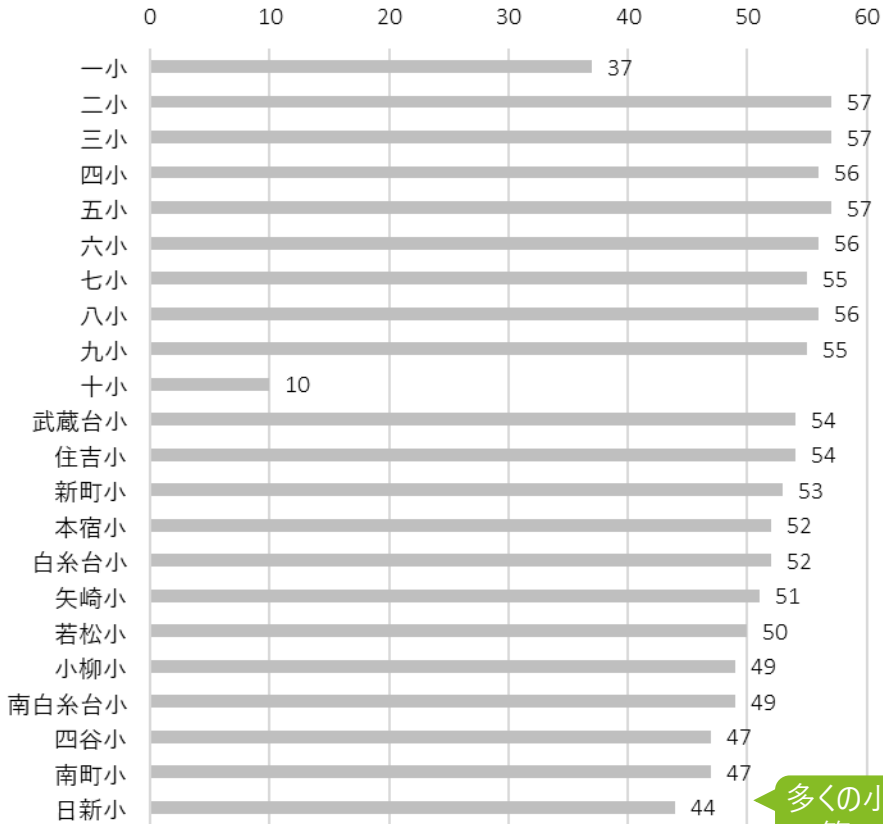
注：各学校の普通教室を含む棟のうち、築年が最も経過しているものを抽出。築年は令和4（2022）年を基準とする。

校舎は、小学校・中学校ともに築40年～60年のものが大半を占めています

(1) 学校施設の現状

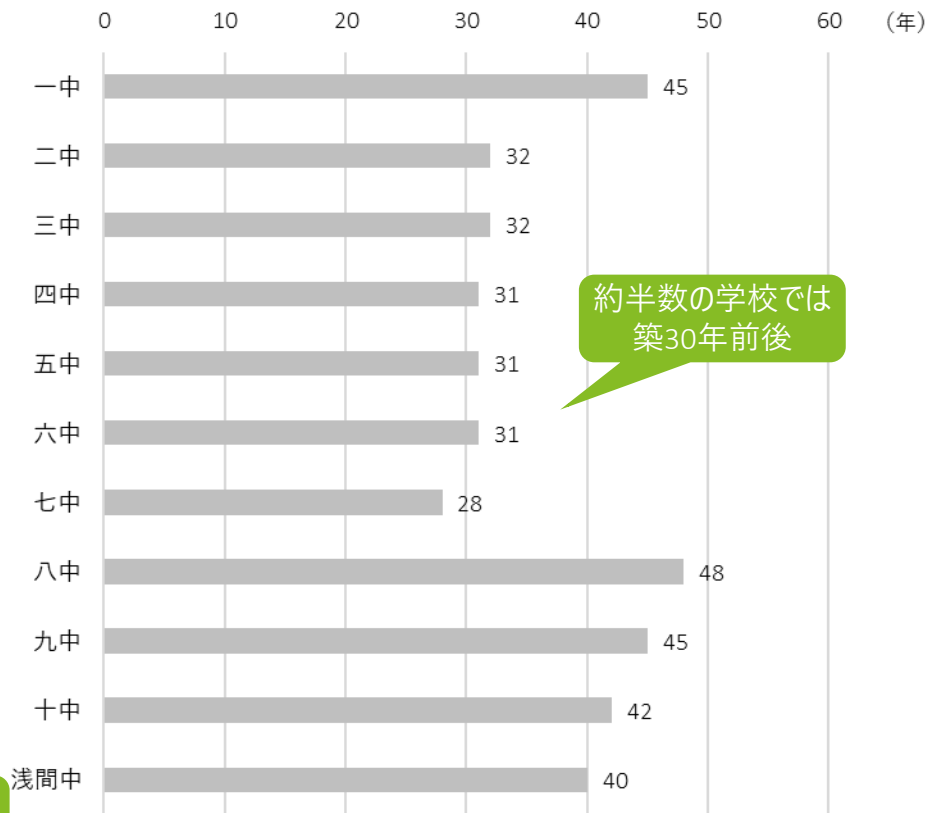
● 築年数の比較 (体育館)

● 小学校



多くの小学校で築50年超

● 中学校



約半数の学校では築30年前後

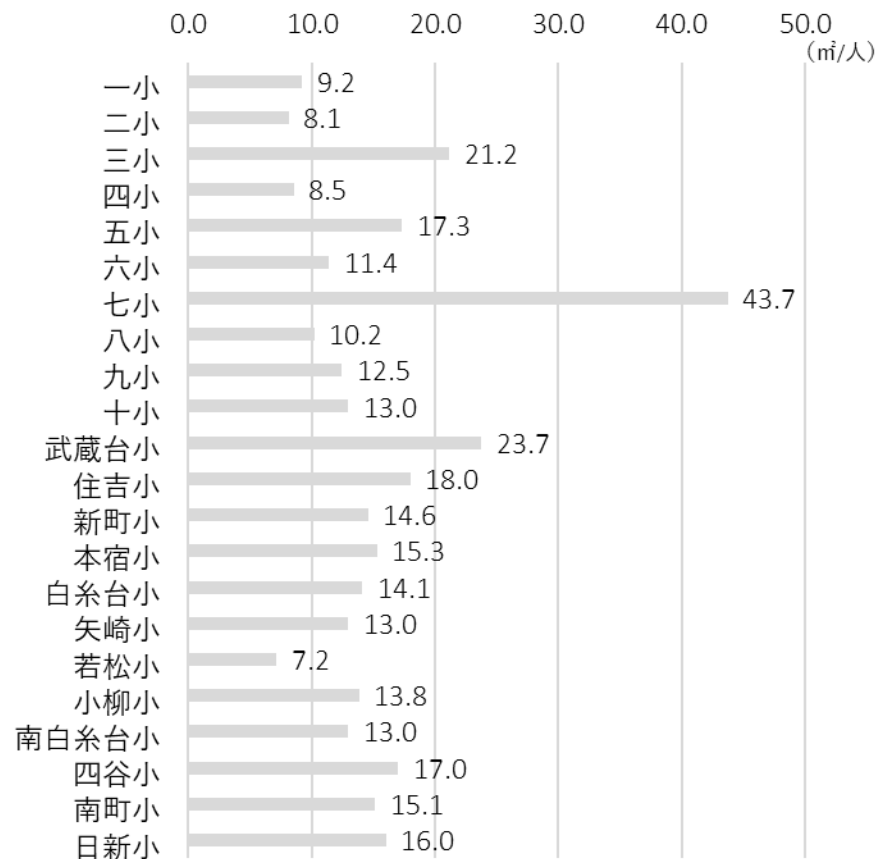
注：築年は令和4（2022）年を基準とする。

多くの小学校で体育館の築年が50年を超えております
中学校の体育館は、小学校に比べると築年が浅くなっています

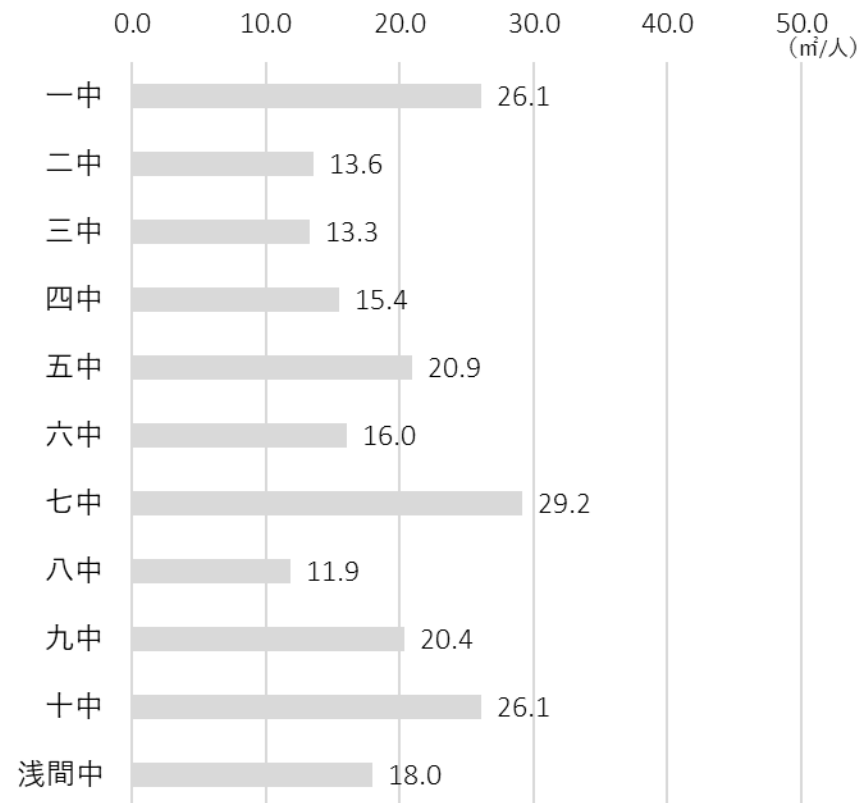
(1) 学校施設の現状

児童・生徒一人当たりの運動場面積

● 小学校



● 中学校



本日の協議事項

本日の協議事項

観点		結論
児童・生徒数 学級数	現状	<ul style="list-style-type: none"> 令和5(2023)年度の小学校の入学人数は前年比で140人ほど減少する予定である。一方で、中学校の入学人数は増加傾向にあり、前年度に続き2,000人を超える予定である 大規模校である一小・二小の入学人数は増加する一方、武蔵台小の令和5(2023)年度入学人数は26人の予定であり、1学年で1学級となる
	将来推計	<ul style="list-style-type: none"> 小学校は、今後6年間、一小・二小が大規模校、武蔵台小が小規模校となることが予想され、市全体の児童数は6年間で約2,400人減少すると推計される 前回推計と比べると、小規模校は一層小規模校化が進むことが予測される 中学校は、今後6年間、七中・十中が小規模校となることが予想され、市全体の生徒数は6年で約40人減少すると推計される
府中市立学校施設の 築年数と一人当たりの 運動場面積		<ul style="list-style-type: none"> 校舎は、概ね築40年～60年となっている 体育館は、多くの小学校で築50年以上、中学校では築30年～40年となっている

現状や将来推計を踏まえて、学校でどのような問題が懸念されるのかご議論いただきます